



防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム

「させぼピース展」において、 防衛問題ミニセミナーを開催!!

長崎県国民文化祭の佐世保市による地域文化発信事業において、佐世保市博物館島瀬美術センターの「させぼピース展」で、11月8日(土)に防衛問題ミニセミナーを開催させていただきました。

本セミナーでは、「平和を守るために～我が国を取り巻く安全保障環境と防衛省の取組について～」と題して、九州防衛局企画部地方協力確保室の杉田裕之室長が講演しました。

講演では、我が国を取り巻く安全保障環境について、我が国は軍事力を増強しつつ、軍事活動を活発化させている国に囲まれており、戦後、もっとも厳しく複雑な安全保障環境に直面していることなどを説明し、それに対する我が国の防衛体制について国家安全保障戦略をわかりやすく説明しました。また、国家安全保障戦略を踏まえた九州の防衛体制や佐世保の状況などについても紹介し、参加された地元住民の方も親身に聞き入っておられました。加えて難しい内容ばかりにならないよう海上自衛隊のご当地カレーの紹介なども紹介し和やかな雰囲気の中、講演は終了しました。

ご参加頂いた皆様におかれましては、ご多忙中のところ、本セミナーにご参加いただきありがとうございました。本セミナーが皆様の有意義なものとなっていれば幸いです。

我々、九州防衛局では、これからも防衛省・自衛隊へのご理解・ご協力が得られるよう、様々な取り組みを推進して参ります。



地域と防衛省・自衛隊の
架け橋として

九州防衛局